

「釧路湿原自然再生協議会」

## 第12回 再生普及小委員会

平成21年 2月 6日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

釧路湿原自然再生協議会

## 第12回 再生普及小委員会

日時：平成21年2月6日（金）10:30～12:00

場所：釧路地方合同庁舎 5階 共用第1会議室

### ----- 議 事 次 第 -----

- 1, 開会
- 2, 小委員会委員長及び委員長代理の選出
- 3, 議題
  - 1) 再生普及行動計画ワーキンググループ経過報告
  - 2) 環境教育ワーキンググループ経過報告
  - 3) その他
- 4, 閉会

### ----- 配 布 資 料 -----

- ・ 議事次第
- ・ 第12回再生普及小委員会 出席者名簿
- ・ 再生普及小委員会 委員名簿
- ・ 第12回再生普及小委員会資料
- ・ 意見・要望アンケート用紙

「釧路湿原自然再生協議会」

## 第 12 回 再生普及小委員会

資 料

平成21年2月6日

釧路湿原自然再生協議会運営事務局

# 目 次

資料 1	
再生普及小委員会の経過と予定（案）	1
【再生普及行動計画WG】	
資料 2 - 1	
「ワンダグリンド・プロジェクト2008」中間報告（概要）	3
資料 2 - 2	
「ワンダグリンド・プロジェクト2008」進捗状況（一覧）	4
資料 2 - 3	
知名度アンケート結果	6
資料 2 - 4	
新たな取組みの進捗状況	10
資料 3	
「ワンダグリンド・プロジェクト2009」募集概要（案）	12
【環境教育WG】	
資料 4	
「きづく わかる まもる 釧路湿原」 ～学校と地域をつなぐ環境教育ガイドブック～	別冊
資料 5	
今後の環境教育ワーキンググループの活動について	13

## 再生普及小委員会の経過と予定（案）

2008 年 2月18日 ～ 3月19日 4月24日	「ワタゲリンド・プロジェクト 2008」募集 開始 <b>第13回再生普及行動計画WG 開催</b> ・「ワタゲリンド・プロジェクト 2007」の報告について ・「ワタゲリンド・プロジェクト 2008」の応募状況について ・今後の予定について（案）		
5月19日	<b>第11回再生普及小委員会 開催</b> ・「ワタゲリンド・プロジェクト 2007」の報告、「ワタゲリンド・プロジェクト 2008」の応募状況及び今後の予定（案） について		
5月19日 6月5日 8月10日 9月7日 ～8日 10月27日 ～11月4日	「ワタゲリンド・プロジェクト2008」公開 「ワタゲリンド・プロジェクト2007」報告書の配布開始 ・第1回フィールドワークショップ「塘路湖の森と湧き水」開催 ・知名度調査アンケート実施（ジャスコ釧路店、JR 釧路駅前、温根内ビジターセンター） ・第10回ラムサール条約締約国会議（COP10）にて、釧路湿原自然再生事業紹介パネル（4枚）を掲示	8月4日	<b>第3回環境教育WG 開催</b> ・湿原を題材にした環境教育事例集（実践事例集）の作成方針について  作業の継続 ・関係機関からの情報収集及びヒアリングの実施 ・環境教育事例集作成
	随時 ・各種イベント会場、各種研修等で普及啓発事業を実施（6回実施済み） ・毎月2回メールニュース『ワタゲリンド☆ニュース』配信 ・毎月2回ホームページ「再生普及行動計画WG通信」更新		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村広報誌へのイベント情報掲載依頼</li> <li>・「ワタゲリンド・プロジェクト 2008」進捗状況の把握</li> </ul>		
11月21日	<b>第14回再生普及行動計画WG 開催</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ワタゲリンド・プロジェクト 2008」中間報告</li> <li>・「ワタゲリンド・プロジェクト 2009」募集(案)について</li> <li>・今後のスケジュール(案)について</li> </ul>	11月25日	<b>第4回環境教育WG 開催</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境教育実践事例集の作成について</li> <li>・今後の環境教育WGの活動について</li> </ul>
12月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回フィールドワークショップ「湿原と人の暮らしの境界」開催</li> </ul>	12月16日	<b>環境教育実践事例集の配布開始</b>
		12月22日	<b>環境教育実践事例集のwebサイト公開開始</b>
2009年 2月6日	<b>第12回再生普及小委員会 開催</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ワタゲリンド・プロジェクト 2008」中間報告、「ワタゲリンド・プロジェクト 2009」の募集(案)及び再生普及行動計画WGのスケジュール(案)について</li> <li>・環境教育実践事例集の完成報告及び今後の環境教育WGの活動について</li> </ul>		
2月10日	<b>第1回講演会「市民活動のチカラ～釧路湿原の場合～」開催</b>		
2月16日 ～3月16日	<b>「ワタゲリンド・プロジェクト2009」募集開始</b>		
4月中旬	<b>第15回再生普及行動計画WG開催</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ワタゲリンド・プロジェクト 2008」報告書(案)の検討について</li> <li>・「ワタゲリンド・プロジェクト 2009」の応募状況について</li> <li>・釧路湿原自然再生普及行動計画見直しについて</li> </ul>	4月以降	<b>第5回環境教育WG 開催</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境教育推進方策の検討について</li> </ul>
5月中旬	<b>第13回再生普及小委員会 開催</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ワタゲリンド・プロジェクト 2008」報告書(案)の検討及び「ワタゲリンド・プロジェクト 2009」の応募状況について</li> <li>・釧路湿原自然再生普及行動計画見直しについて</li> <li>・環境教育推進方策の検討について</li> </ul>		

## 釧路湿原自然再生普及行動計画

### 「ワンダグリンド・プロジェクト2008」中間報告（概要）

#### 1 取組み者数について

2008 年度当初は、37 団体(個人)69 取組み(協議会含)でスタートし、前回の小委員会後新たに5団体(個人)6取組みが加わりました。その結果、2009 年 1 月現在の取組み者数は、以下のとおりとなっています。

(1) 総数:42 団体(個人)75 取組み(協議会含)になりました。

(2) 新たなメンバー:5団体(個人)です。

- ・ 川口秀人さん : 新規
- ・ 環境コンサルタント株式会社 : 継続
- ・ 沢田建設株式会社 : 新規
- ・ 明盛建設株式会社: 新規
- ・ 磯野満里子さん:新規

#### 2 ワンダグリンド・プロジェクト 2008 進捗状況について(平成 21 年 1 月 19 日現在)

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| ・ 取組みが 既に終了した | 23 件              |
| ・これから予定している   | 1件                |
| ・実施の予定が立っていない | 3 件               |
| ・活動中          | 48 件(うち 12 件は協議会) |

#### 3 「ワンダグリンド・プロジェクト 2008」の報告について

実施者への報告依頼は、昨年と同様の報告フォーマットを使用し、2009 年2月～4月にかけて行う予定です。

## ワンダグリンド・プロジェクト2008 進捗状況（一覧）

団体・個人名	No	取組み概要	取組み時期	実施状況
伊勢志郎	1	来訪者の釧路湿原国立公園来園記念に、折鶴を関連施設に提供します	随時	活動中
岩間喜美子（自然ガイド）	2	釧路湿原の中をガイドいたします	6～7月	活動中
ウッディホテルレストラン夢工房	3	イベント等を企画したくさんの方々と交流を深め、それを通して自然への関心を高めます	未定	未定
(株)FMくしろ	4	釧路湿原の植物や生物、歴史について紹介する「ゆうゆう釧路湿原塾」を放送します	毎週月曜PM1:40～	活動中
NPO法人釧路湿原やちの会	5	釧路湿原道路の清掃活動を実施します	4月20日（日）	終了
	6	温根内ビジターセンター駐車場の清掃活動を行います	5月～10月	終了
	7	修学旅行・一般観光客（団体・個人）・企業の研修旅行等を受入れます	随時	活動中
NPO法人トラストサルン釧路	8	トラスト地におけるボランティア作業の受入れを行います	随時	活動中
NPO法人北海道フィッシャーズ協会	9	ゴミ清掃を中心とした環境保全活動	5月、10月、個々に随時	活動中
お菓子司 二幸	10	「湿原まんじゅう」を販売します		活動中
小川幸子	11	湿原をイメージした紙粘土人形の製作と展示	随時	活動中
環境省釧路自然環境事務所	12	自然再生事業を行っている達古武地区にて、市民体験調査会を行います	夏～冬に1～2回	終了
★加勢朗子	13	北海道の動物折り紙の展示	随時	活動中
(株)日専連釧路	14	「日専連釧路フィッシャーマンズカード」を発行し、利用額の一部を釧路湿原国立公園連絡協議会に寄付します	随時	活動中
喜多島麻鈴	15	湿原コンサートへの出演	6～7月	活動中
釧路国際ウェットランドセンター	16	ホームページ・ニュースレター・ポスター等による釧路湿原の情報を発信します（日本語・英語）	HP更新：年4回( <a href="http://www.kiwec.net">http://www.kiwec.net</a> )／ニュースレター発行3月／ポスター掲示10～11月（ラムサール会議）ほか適宜	活動中
	17	技術委員会による研究活動を行います	技術委員会開催1回／現地検討会1回／中間報告書の作成	活動中
	18	湿地保全やワイズユースに関する研修・ワークショップを実施します	JICA研修5～7月／エコツアー研修9～10月／モンゴル国別研修11～12月／国連訓練調査研究所（UNITAR）研修ワークショップ6～7月	活動中
	19	釧路・厚岸・浜中の湿原とオーストラリアの湿地が姉妹提携し、情報・人的交流などを実施します	11月：豪姉妹湿地からの訪問団との交流事業支援／10～11月ラムサール会議会場において姉妹湿地交流の取組み紹介	終了
	20	湿原観察会（エコツアー）を実施します	年1回（冬季）	終了
釧路市勤労青少年ホーム利用者の会	21	自然再生につながる取組みをします	未定（相談中）	終了（6月）
釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	22	クリーンウォークを実施します	毎月第2土曜日（4月～12月）	終了
釧路湿原国立公園連絡協議会	23	「釧路湿原子どもレンジャー」事業を実施します		活動中
	24	湿原に関する情報を毎月紙面で発行します		活動中
	25	温根内ビジターセンターと塘路エコミュージアムセンターで行われるプログラムの情報共有と施設間の連携を		活動中
	26	ホームページによる釧路湿原の情報を発信します	<a href="http://city.hokkai.or.jp/~kkr946">http://city.hokkai.or.jp/~kkr946</a>	活動中
釧路湿原全国車いすマラソン大会実行委員会	27	第23回釧路湿原全国車いすマラソン大会を実施します	8月31日	終了
釧路湿原MTBクラブ	28	釧路湿原周辺の丘陵地を主なフィールドとして廃道や林道でのツーリングを行います	ガイドツアー：7, 8, 9, 10, 1月（月1回公募で有料）／クラブツーリング：毎月2回程度・湿原1周100km（年1回）	活動中
釧路湿原マラソン実行委員会	29	第36回釧路湿原マラソン大会の開催	7月29日開催	終了
釧路シャケの会	30	シャケの稚魚の里親募集と放流式の実施。	里親募集1月、放流式5月5日	活動中
	31	岩保水門フォーラムの開催	10月上旬	終了（未開催）
釧路ボタニカルアートの会	32	地元の植物やその周辺の環境を観察し学び、希少な植物の姿を細密画として描き、作品を環境保護活動に役立てます	随時	活動中
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部	33	「くしろ環境スクール」終了生による「釧路自然再生解説員」活動と学習会を行います	解説員の活動：4～9月 学習会：年2回	活動中
	34	「釧路湿原川レンジャー」を募集し活動を行います	観察活動：通年 学習会：年4回程度	活動中
(財)釧路市民文化振興財団	35	「湿原 ほたる講座」において、親子でほたるについて学習した後、温根内にて観察を行います	7月22日開催	終了
	36	「いきいき女性講座」において、釧路湿原の動植物の生態系や湿原の果たす役割などを学習します	7月11日開催	終了
	37	「まなぼつとお達者塾『いきがい新発見』」において、ノロコ号に乗って釧路湿原のすばらしさを実感し、自然の大切さを再認識します	6月12日開催	終了
	38	「まなぼつと子ども探検隊」において、子ども達に自然体験してもらいます	6月23日開催	終了
	39	「くしろ市民大学」開講します	6～10月の間に1回	終了
(財)日本野鳥の会鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	40	施設来訪者へのタンチョウの解説・ミニスライドショーを実施します	10～3月	活動中
	41	タンチョウティーチャーズガイド講習会を実施します	未定	未定
	42	自然保護を目的とする学生組織「F・Aネットワーク」のワークキャンプを受入れます	年2回（夏・冬）	3月予定
笹本由文	43	湿原環境保全とCO2削減（気持ちだけ）のために、私有山林に自然林を育てます○大木に育つように株立ち樹木の枝きり○my木道の拡幅改修	5月、8月	活動中



団体・個人名	No	取組み概要	取組み時期	実施状況
さとぼん (ハンドルネーム)	44	ホームページによる釧路湿原の魅力や歩き方に関する情報発信	適宜更新 http://homepage.mac.com/pocarisweat/shitsugen	活動中
シルバースティときわ台ヒルズ	45	「自然再生」文化講座の開催		活動中
	46	海外の老人ホームとの相互交流を通じて国際親善に寄与する		終了
太平洋総合コンサルタント株式会社	47	体験型の環境教育の実施	10月～11月	終了
★10ko10ko (とことこ:ハンドルネーム)	48	毎週日曜朝、温根内木道散歩の様子をブログで発信中	毎週日曜朝 http://43tai-ehon8.jugem.jp/	活動中
★日本ボーイスカウト北海道連盟 釧路地区	49	2008ビーバーまつり&カブラリー-inくしろ (北海道大会)の開催	8月1日～3日	終了
ボランティアネットワークチャ レンジ隊	50	「じゅう箱のシミ」を媒体に、湿原再生の取組みやそこに関わる人々の姿をわかりやすく楽しく市民に発信しま	年4回発行 (予定)	活動中
	51	釧路湿原“音”探検を開催します	6月 (予定)	終了
★無国籍雑貨 島屋	52	釧路湿原に生息する希少な生物をモチーフに、アイス模様の伝統的パターンを使いデザインしたオリジナル商品を製作・販売します。(売上げの一部は自然再生活動へ役立たせることも検討)	4月より第1弾販売開始。毎月1～2の新作デザイン発表予定	活動中
山崎山林森林セラピー推進会	53	釧路湿原国立公園内の森林セラピー基地「山崎山林」をステージに、さまざまなテーマを企画し、月1回のペースでツアーを開催します	毎月第4土曜日 (年12回)	活動中
リンク・リング	54	野生生物へのエサやりの是非の説明を通して、人と動物・自然のかかわりについて考える機会をもってもらい		未定
林野庁北海道森林管理局釧路湿 原森林環境保全ふれあいセン ター	55	「雷別ドングリ倶楽部」で森林再生の各種事業に市民参加を呼びかけます	雷別自然再生学習会:6、10月/苗木育成 (タネ採り6、9月、タネ蒔き6、10月/移植6月) / 「どんぐり教室」開催 (炭焼き12月、冬芽観察2月) / 「お庭で苗木育成制度」への通年参加	活動中
	56	自然再生事業地で「雷別自然再生学習会」の実施	6月、10月	終了
	57	「お庭で苗木育成制度」の実施	1コンテナ (24本入り) を9月ごろから自宅で育成	活動中
★川口 秀人	58	湿原の動植物や風景の写真をカレンダーにして職場に展示します	毎月	活動中
環境コンサルタント株式会社	59	達古武湖面をカヌーで清掃します	6～7月	終了
	60	湿原流域で環境教育を実施します	6～10月	終了
★沢田建設株式会社	61	温根内川の工事現場付近で、外来種ウチダザリガニ防除を行います	12月24日まで	終了
★明盛建設株式会社	62	釧路川 (旧川) に生息している魚類及び釧路湿原に関する資料の展示室を設け一般公開します。	11月～3月	活動中
★磯野 満里子	63	北海道の動物折り紙の折り図を作成し、イベント等での活用に協力します。	随時	活動中

41団体・個人/57取組み 終了23件/活動中36件/予定1件/未定3件

#### 協議会

団体 (個人) 名	No	取組み概要	取組み時期	実施状況
釧路湿原自然再生協議会	64	意見交換会等を実施します	随時	活動中
	65	各種イベント時において自然再生を紹介します	随時	活動中
	66	各種情報誌での掲載を行います	随時	活動中
	67	釧路湿原ガイドブックの販売を進めます	随時	活動中
	68	自然再生協議会ホームページにて、協議会関連情報を発信します	随時 http://www.kushiro-wetland.jp	活動中
	69	自然再生に関わる印刷物の作成・発行をし、配布します	随時	活動中
	70	自然再生に関わる講演会等を実施します	随時	活動中
	71	自然再生に関わる視察・研修等の受け入れ・協力を行います	随時	活動中
	72	自然再生に関わるパネル展など企画・実施します	随時	活動中
	73	地元新聞社への情報掲載依頼等を行います	随時	活動中
	74	ホームページ「普及行動計画ワーキンググループ通信」にて、湿原に関する話題等を提供します	随時 http://www.kushiro-wetland.jp/wg/	活動中
	75	自然再生協議会への協賛や寄付金を募ります	随時	活動中

42団体・個人/75取組み

#### 表の見方

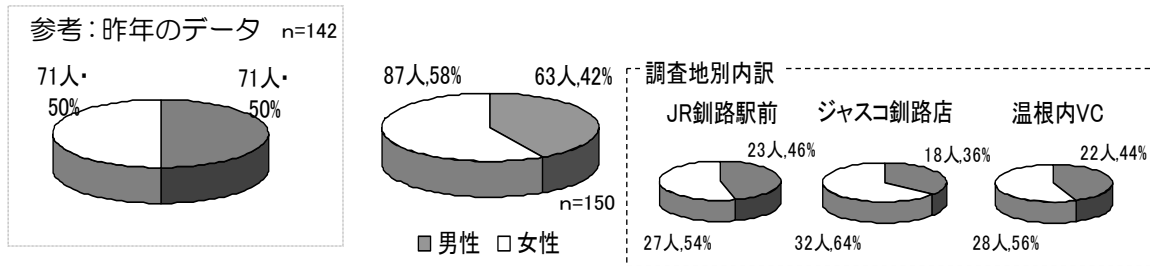
- 本年度からの新規参加は、団体・個人名の欄に「★」で表しています。
- 追加応募の5団体(個人)はゴシック体で表しています(No.58～63)。
- 実施状況欄は、
  - 取組みが既に終了した → 「終了」
  - これから予定している → 「予定」
  - 実施の予定が立っていない → 「未定」
  - それ以外 → 「活動中」で表しています。

## 知名度調査アンケート結果

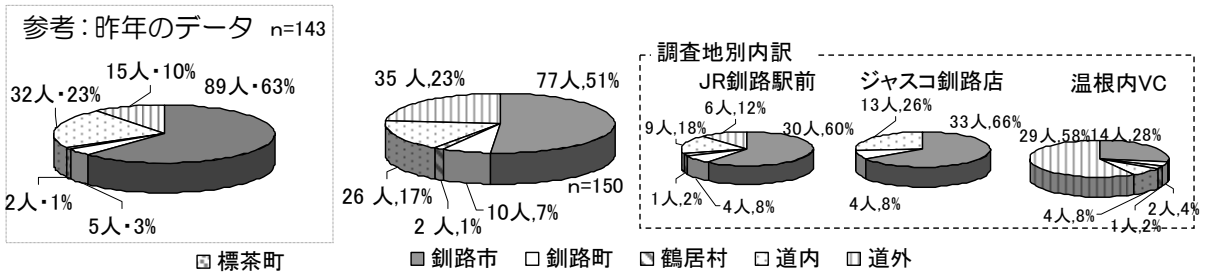
実施日と調査場所	9月7日(日) 10:00~12:30 温根内ビジターセンター(玄関前) 13:30~14:30 ジャスコ釧路店 9月8日(月) 10:30~12:00 JR 釧路駅前
調査件数	JR 釧路駅前 50 件、ジャスコ釧路店 50 件、温根内 VC50 件 計 150 件
実施対象	10~70 代の男女
調査員	3 名

## アンケート対象者について

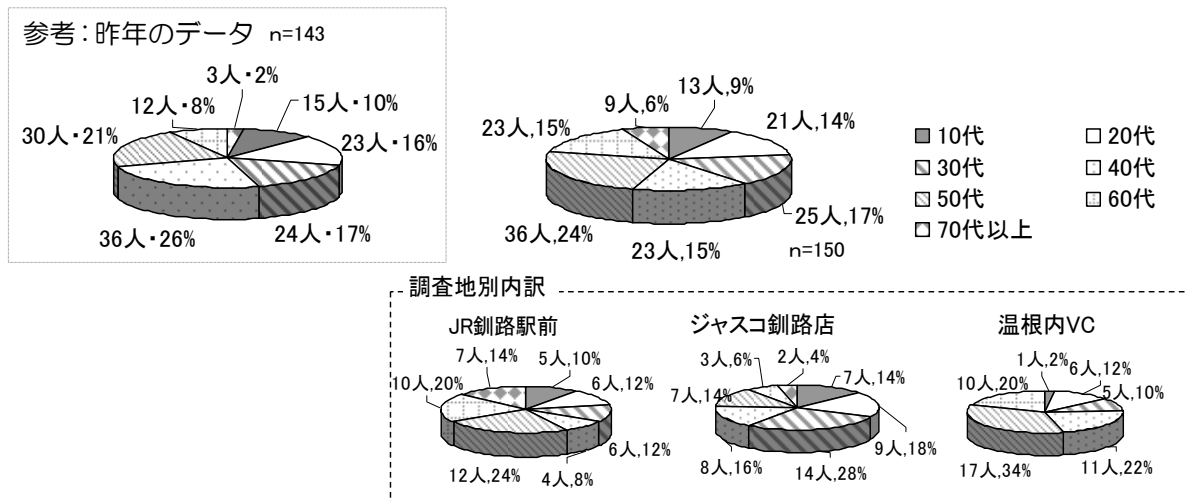
### 性別



### 住所

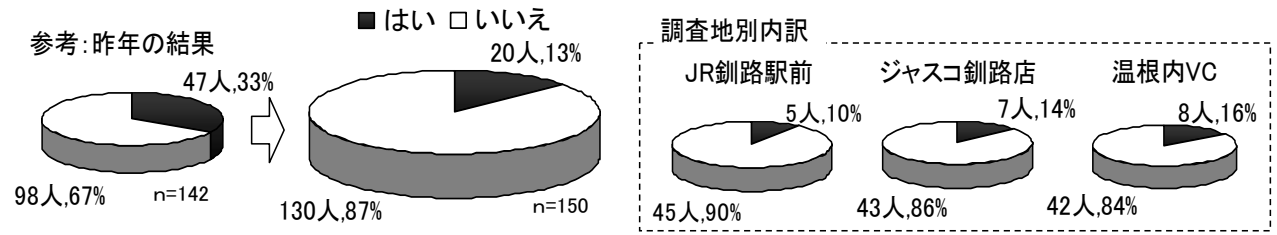


### 年齢

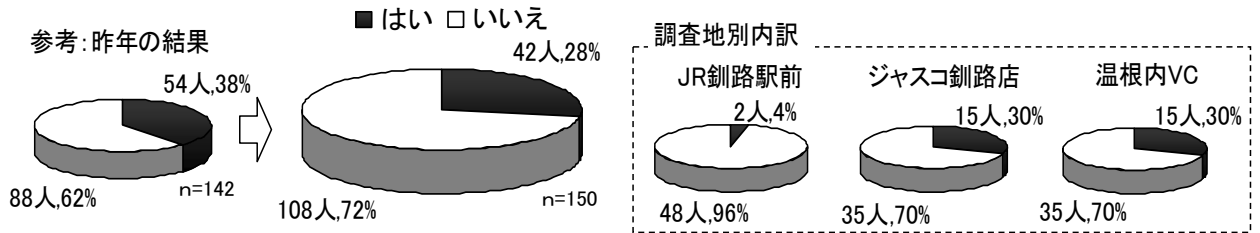


# 集計結果

## 1 釧路湿原自然再生協議会を知っていますか

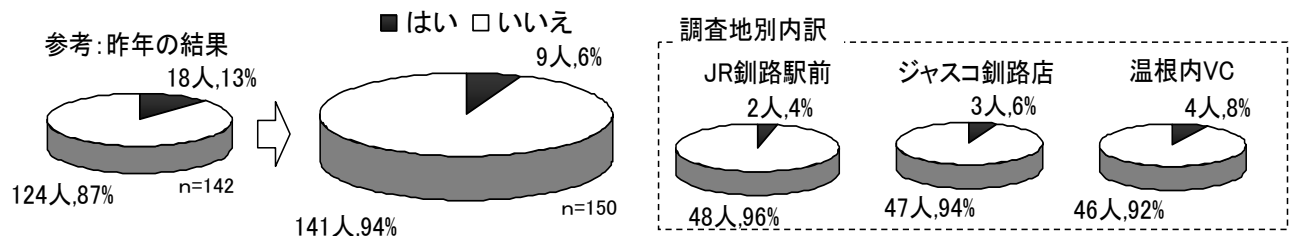


## 2 釧路湿原自然再生事業を聞いたことがありますか



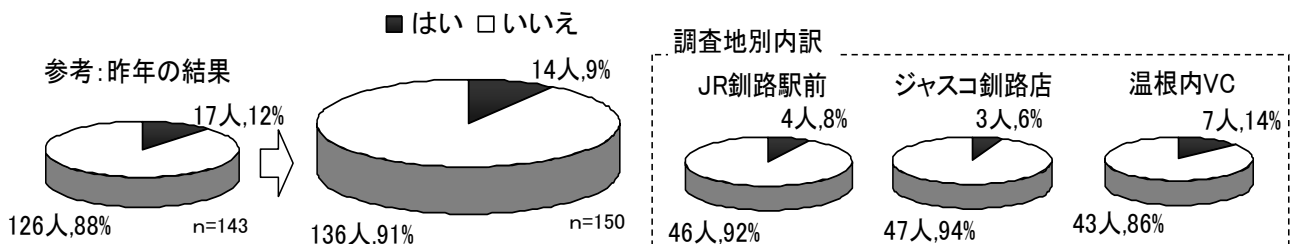
合計「はい」のうち	
釧路湿原自然再生事業に関心がある	30人
関心がない	11人

## 3 釧路湿原自然再生全体構想を聞いたことがありますか



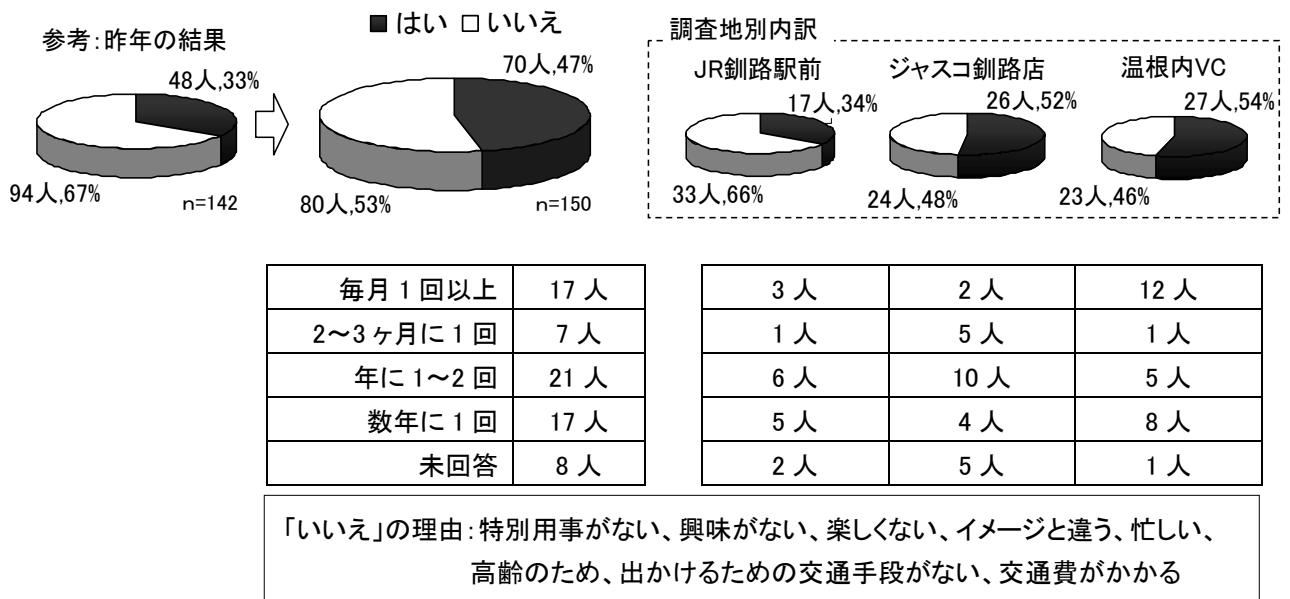
合計「はい」のうち	
内容について大まかでも知っている	5人
知らない	4人

## 4 ワンダグリンド・プロジェクトを聞いたことがありますか

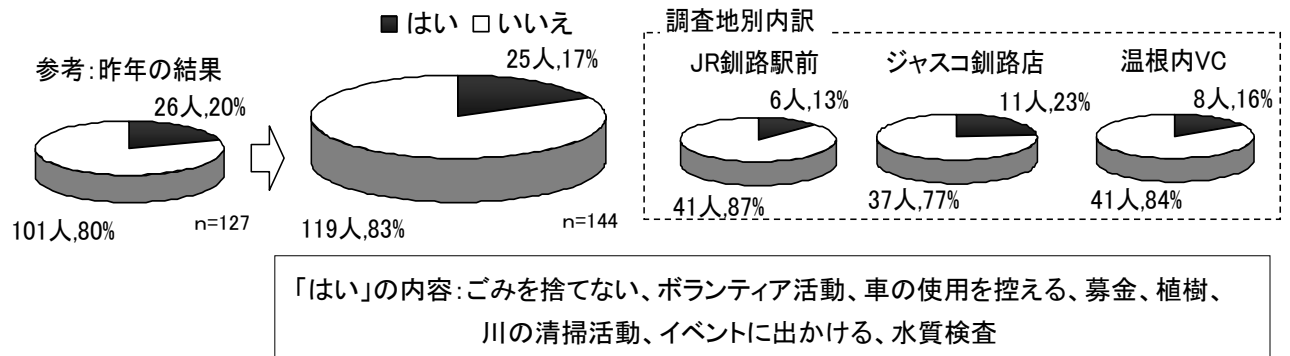


ワンダグリンダ・プロジェクトを聞いたことがある(14人)のうち	
内容について大まかでも知っている	8人
知らない	6人
活動に参加したことがある	3人
ない	11人
活動に参加したいと思う	6人
思わない	8人
参加しない人の意見 : 時間がない	

### 5 釧路湿原に最近出かけていますか？その頻度は？



### 6 釧路湿原や身の回りの自然環境を保全するために何か行っていますか？



〈参考〉 普段の暮らしの中で、環境保全を意識して行っていることを教えてください(複数回答)

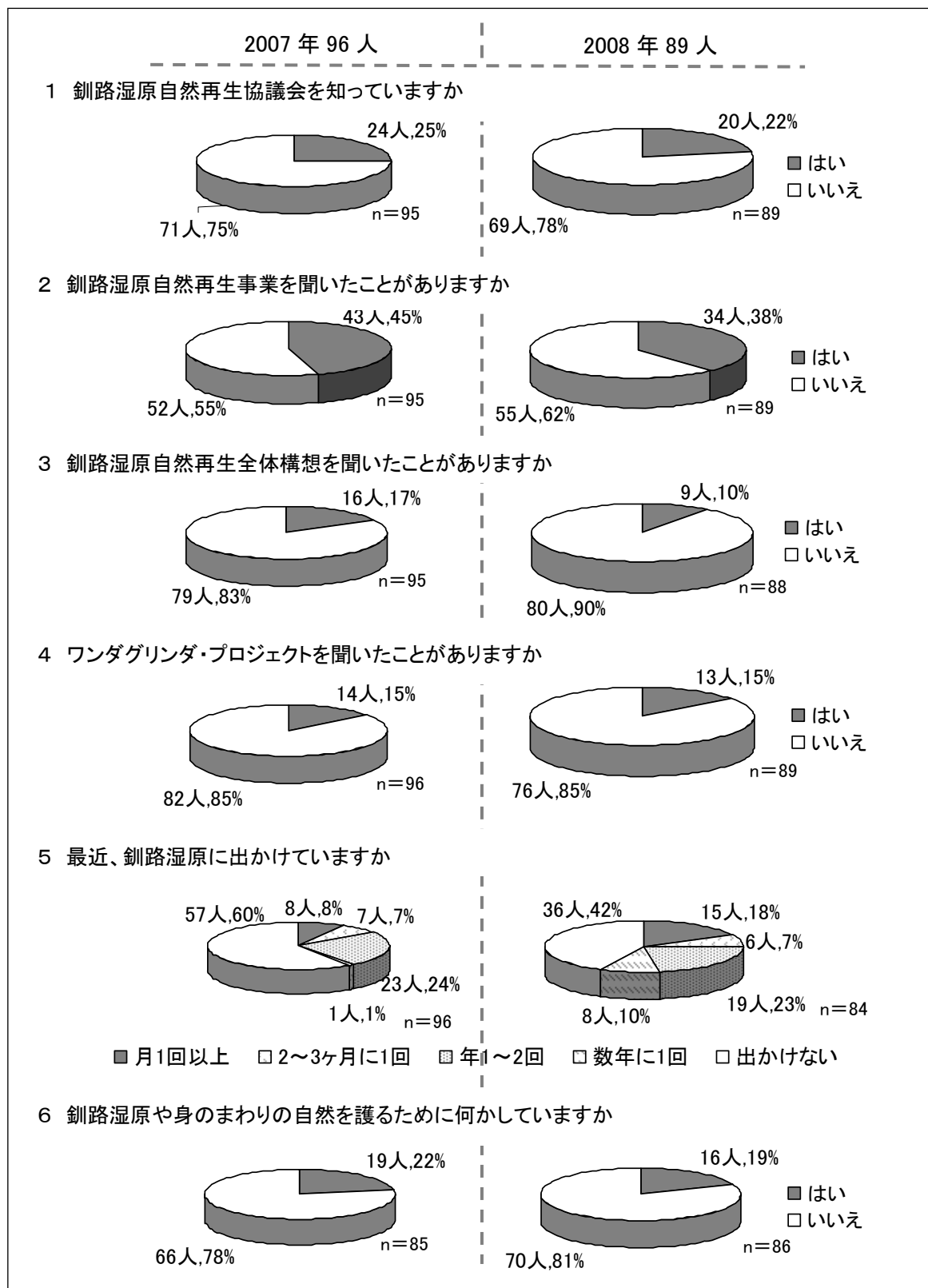
	JR釧路駅前	ジャスコ釧路店	温根内VC	合計
節電	50%	52%	76%	59%
節水	56%	48%	68%	57%
エコバック持参	65%	48%	68%	61%
資源回収	52%	52%	70%	58%
積極的なリサイクル/リユース	22%	24%	46%	31%
ごみ拾い	14%	14%	24%	17%
その他	2%	2%	2%	3%

その他: エコドライブ、合成洗剤を使わない

〈 参 考 〉

		2007 年度	2008 年度
調査総数		142 人	150 人
内 訳	周辺市町村	96 人	89 人
	道内	32 人	26 人
	道外	15 人	35 人

釧路湿原周辺市町村の住民のみで集計してみました。



## 新たな取組みの進捗状況

## 1 フィールドワークショップの実施

目的	①湿原に対する新たな視点・気づきの共有 ②ワンダグリンダ・プロジェクト参加団体同士のヨコの連携 ③自然再生情報の共有 ④ワンダグリンダ・プロジェクト応募の魅力のひとつとして
概要	ワンダグリンダ・プロジェクト2008応募者、再生普及行動計画WGメンバー及び再生普及小委員会委員を対象として研修会を実施。その中で得られた新しい気づきを、参加者が各々の活動の中で活かしていくことを期待する。
進捗状況	<p>2008年8月10日(日)に第1回目「塘路湖の森と湧き水」を開催。</p> <p>釧路湿原にある数々の湖沼の中でも一際大きく、湖畔から豊富な湧水が湧き出す塘路湖は、昔から漁業が営まれ、人々の生活にとって大切な湖であった。その塘路湖の昔の様子を地元の漁師さんから教えていただき、その後、カヌーで湖畔の湧水地まで移動して、湧水を見に行った。また、湧水を涵養する森の中に入って樹木を観察し、湖畔の土を観察しながらその基礎となる地質に関して専門家の説明を受けた。</p> <p>さらに、簡単な湧水量調査と水質調査を参加者全員で実践し、森が育む湧水がとても豊潤であること、その湧水が人の生活を支えていることなどを実感する場となった。</p> <p>参加者数 14名、スタッフ 6名          案内人:新庄座長          ゲスト:土佐良範氏、協力:釧路市立博物館</p> <p>2008年12月7日(日)に第2回目「湿原と人の暮らしの境界」を開催</p> <p>農地、湿原、その間で緩衝帯の役割を担う地帯が一体的に広がる下幌呂で、湿原に配慮した農地保全の事業を見学し、緩衝帯となっている地帯の自然環境を観察した。その後、久著呂に移動し、土砂流入対策事業の人工ケルミ設置場所付近を見学。さらに、直線河川と蛇行する自然河川の接続部で上流から流れてきたものが堆積している様子、自然堤防やハンノキ林の中の様子などを見学した。各事業地では、担当者から事業内容の説明を聞きながら活発な意見交換を行い、釧路湿原で今起こっていることと、そのための対策で行われていることに対する理解を深めた。</p> <p>参加者数 13名、スタッフ 4名          案内人:新庄座長          解説:釧路開発建設部 釧路農業事務所、釧路開発建設部 治水課</p>

## 2 ワンダグリンド・プロジェクト推進サポーターの募集

目的	① まだワンダグリンド・プロジェクトに参加してもらっていない分野等への周知と呼びかけ (ワンダグリンド・プロジェクトの周知強化) ② 自然再生の一層の普及
概要	各種施設や店舗などにおいて、ワンダグリンド・プロジェクトをはじめ自然再生の各種資料配布やポスター掲示など協力してもらいたい事柄等を一覧にしたチラシを作成。チラシに申込み欄を設け、協力してくれる事項を WG 事務局へ申し込んでもらう。チラシの配布については、各種イベント時、各種施設等への配布など、機会あるごとに行う(皆さんのご協力をお願いします)。サポーター登録してくれた方は、ホームページと報告書で名称を紹介する。
進捗状況	平成 21 年 1 月 19 日現在サポーター登録数は 25 件。サポーター登録者は、ホームページ(ワーキンググループ通信)及び 2009 年度募集チラシ・ポスターにて紹介中。また、2008 年度報告書に掲載予定。

## 3 情報発信の拡充

目的	ワンダグリンド・プロジェクトをはじめ自然再生の一層の普及
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ワンダグリンド・プロジェクトに関する広報キャンペーンを実施する。 例)毎週末のイベント情報を通常より詳細に紹介/メールニュース登録者増に力を入れる/サポーター募集の広報に力を入れる など</li> <li>● メールニュース『ワンダグリンド☆ニュース』と FM くしろ「ゆうゆう釧路湿原塾」の中で、自然再生に関わる多様な人の話題を発信する 例)各小委員会委員長、ワンダグリンド・プロジェクト応募者など</li> </ul>
進捗状況	<p>FM くしろ「ゆうゆう釧路湿原塾」で、8 月(2 回)、9 月(1 回)ワンダグリンド応募者が出演。今後も希望者を募っていく予定。</p> <p>メールニュース『ワンダグリンド☆ニュース』にて、新コーナー「一筆おねがいます！」連載スタート(9. 30 号より)。これまでに 5 名※の「一筆」を掲載</p> <p>※ 伊勢志朗さま、賀勢朗子さま、沢田建設(株)さま、日本ボーイスカウト北海道連盟さま、日専連釧路さま</p>

## 「ワンダグリンド・プロジェクト 2009」 募集概要（案）

### 1 募集期間

2009年2月16日（月）～3月16日（月）までの1ヶ月間

※年に1回、期間を決めて募集することで集中的に関心を高め、その後の応募問い合わせについては、時期を問わず、随時受け入れを行うこととする。

### 2 広報について

チラシ・ポスターの作成（チラシ8000枚、ポスター150枚）

- ・ 公共施設（コミュニティーセンター、図書館、観光施設等）への掲示  
（市町村役場に協力を依頼）
- ・ 関係市町村発行の広報誌へ掲載依頼
- ・ 「じゅう箱のすみ」へ掲載依頼
- ・ 各報道機関へお知らせするとともに、広報を依頼（FMくしろ 他）
- ・ ホームページへ掲載（ワーキンググループ通信、協議会、環境省釧路自然環境事務所）
- ・ 北海道環境財団の情報メールに掲載
- ・ メールニュース『ワンダグリンド☆ニュース』へ掲載
- ・ 学校へ配布（関係市町村教育委員会へ協力を依頼）
- ・ 推進サポーターへの配布依頼

### 3 応募方法

WG事務局に電話かメールで応募用紙送付を依頼、もしくはホームページよりダウンロード

→ 記入後、WG事務局に送付（メール、ファックス、郵送のいずれか）

→ WG事務局で内容について応募者に確認（電話、ファックス、メール等）

→ 〆切後、WG・小委員会にて承認後、応募者に「ワンダグリンド・プロジェクト 2009」として公開されることをお知らせ

→ 2009年5月下旬を目途として公開

### 4 連絡先

釧路湿原自然再生協議会 再生普及小委員会

再生普及行動計画ワーキンググループ事務局 ワンダグリンド・プロジェクト担当

〒084-0922 釧路市北斗2-2101 釧路湿原野生生物保護センター内

【e-mail】fukyu@kushiro-wetland.jp 【TEL】0154-56-4646 【FAX】0154-56-2267

### 5 その他

(1) 応募フォーマットは、昨年と同様の様式を使用します。

(2) 「釧路湿原自然再生」の普及に貢献する活動であれば、地域を問わず受け入れることとします。



## 今後の環境教育ワーキンググループの活動について

### 1 今後の取り組みについて

#### 学校における環境学習の推進

環境教育実践事例集を釧路管内の学校や関係機関等に配布するとともに、学校での活用に向けた継続的な働きかけやコーディネート可能な範囲で行っていく。

あわせて、新規情報の追加及び更新を行いながらWEB等も活用して情報を発信することで、普及を図る。

また、引き続き、釧路湿原流域での環境教育活動に関する情報共有を進めるとともに、推進方策を検討していく。

### 2 具体的な手法

#### (1) 環境教育実践事例集の配布先

釧路管内の学校及び関係機関等に広く配布。

ア 釧路管内の学校約150校及び根室支庁、網走支庁、十勝支庁（足寄町のみ）の学校約240校に配布

釧路管内は小学校77、中学校48、高校・専門学校・大学等25。その他の管内は、小学校160校、中学校81校。また、釧路管内の小学校及び中学校については、学年に一冊程度行き渡るよう配布。

イ 北海道教育庁釧路教育局及び釧路管内の市町村教育委員会

ウ 釧路湿原自然再生協議会構成員等

エ 環境教育実践事例集掲載団体、釧路管内の関係公共施設

オ 日本国内のラムサール条約登録湿地関係機関及び団体、自然再生事業実施団体等

カ 環境省及び文部科学省の関係機関

#### (2) 環境教育実践事例集の活用に向けた働きかけ

環境教育実践事例集活用に向けた働きかけを積極的に行い、可能な範囲で導入支援を行う。

ア WEBサイトを立ち上げ環境教育実践事例を周知

イ 環境教育実践事例集及びWEBサイトをPRするチラシを作成・活用

ウ 校長会、教頭会への可能な範囲でのPR努力（釧路湿原流域の5市町村）

エ 教員が集まる研究会や教員研修等での可能な範囲でのPR努力

オ PRチラシの環境教育実践事例集掲載団体・施設等への設置及び学校・教員に対するPRの協力依頼

カ 授業等への導入支援・コーディネート

（教員からの問い合わせに応じて、可能な範囲で導入の支援を行う。）

### (3) 新規情報の追加及び情報の更新

#### ア 新学習指導要領に対応した学校における環境教育実践事例の更新

環境教育実践事例集で紹介した学校については、継続して情報提供を依頼するとともに、未掲載事例についても情報収集に努め、WEB サイトにおいて、新学習指導要領に対応した環境教育実践事例の充実を図る。

#### イ 施設・NPO・企業等の情報の充実及び更新

環境教育実践事例集で紹介した施設・団体等についても ア と同様とする。

また、今後の収集情報については、学校のみならず、地域を対象とする環境教育実践事例も対象とする。

### (4) 全国への PR

マスコミ・環境教育関係の雑誌や学会等への情報発信

## 3 スケジュール

2008年12月16日 釧路湿原自然再生協議会で環境教育実践事例集の配布

2009年2月6日 再生普及小委員会 開催

・環境教育WG経過報告 等

・環境教育実践事例集の配布

4月以降 第5回環境教育ワーキンググループ 開催予定

・環境教育推進方策の検討 等